

---

2026年4月15日 発行

■■ 民紹協メルマガ通信 NO. 188 ■■

発行：民紹協

---

いつもお世話になっております。本メールは、2週間に1回配信しています。

<コンテンツ>

- ◆◆ 今週のひとこと
  - ◆◆ TOPIC
  - ◆◆ 気になる統計の動き—職業紹介事業の事業報告の集計結果公表
- 

◆◆ 今週のひとこと

---

■ 見えないものを見る戦い

最近3か月間に私の知り合いで3人が心臓疾患の手術をしました。うち2人は30代です。保険会社の人は「最近増えていますよ」といって、従来の“三大疾病型”の他に“心臓病拡張型”（再発と予防にも対応）なども出てきていることを教えてくれました。

なぜ増えたか？——高齢化や若者のストレス増大により患者そのものが“増加”していることもあります。例えば食道を通して心臓を間近でくっきり映し出すエコー検査の普及等のように医学検査技術の進歩が患者を“見える化”しているという側面もあります。

1816年に、フランス人医師のルネ・ラエンネックが、子どもたちが木の棒の一方を引っ掻き他方に耳を当てて音を聴く遊びをしているのを見て「聴診器」を発明してから約200年が経ちます。医学は「見えない（聞こえない）ものを見る（聞く）」という戦いを続け、CT、MRI、超音波等により、現在では高精度かつ三次元で患部を理解できるようになりました。そして今やAI導入で、一層早く、正確に、より広く（予防と個別化に対応した）診断ができるようになりつつあります。では、これからはAIがやってくれればいいのかというと、医学は発見だけでなく意思決定（判断と説明）が大切であり、人の重要性は揺るがないということです。

4月15日は、「世界医学検査デー」。医療の進歩のために格闘を続けている人たちに感謝と声援を送りたいものです。

☆-----☆

## ◆◆ TOPIC

このコーナーでは、最近の労働関係の動きの中から、民営職業紹介事業に関係のある話題を紹介しています。

---

### ■ 1 産業カウンセラー等4職種を職業能力検定に認定／厚労省

厚生労働省は、3月31日、新たに「産業カウンセラー」「電子回路営業」「野菜・果実マイスター」「化粧パネル工事」の4職種について職業能力開発促進法に基づく職業能力検定として認定したと公表しました。職業能力検定制度は、法に基づき、民間の団体や企業が独自に行う検定の枠組みを厚生労働大臣が認定するもので、認定を受けた検定は「厚生労働省認定」と表示し専用ロゴマークを使用することができるほか、別途指定基準を満たせば、検定の合格を目指す講座が教育訓練給付金の対象講座になります。

<詳しくは>

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_72075.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_72075.html)

### ■ 2 医療・介護・保育における雇用仲介の実態調査を公表／厚労省

厚生労働省は、3月31日、「医療等分野における雇用仲介事業に関する調査研究事業」報告書を公表しました。これは、医療・介護・保育の3分野における雇用仲介事業の実態調査で、有料職業紹介や募集情報等提供事業の利用背景、サービス内容および料金体系を分析しています。調査の結果、採用した人材がすぐに辞めてしまう早期離職が深刻な課題となっており、これが求人側の満足度を下げることにつながっていることを示しており、各事業者がマッチングの質向上やコンプライアンスの徹底に力を入れて取り組んでいるとしています。

<詳しくは>

[https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000199493\\_00026.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000199493_00026.html)

### ■ 3 労災保険法改正案を閣議決定／政府

政府は、4月7日、労災保険法の改正法案を閣議決定しました。同法案は、遺族補償年金における支給要件について夫のみに課せられた支給要件を撤廃すること、療養・休業・介

護等給付の請求権の消滅時効期間について政令で定める疾病の場合は2年から5年へ延長すること、任意適用だった農林水産業の小規模事業の強制適用事業とすること、一人親方の労災保険加入手続き等を行う団体の要件を法定化することなどを内容としています。

<詳しくは>

<https://www.mhlw.go.jp/content/001686244.pdf>

#### ■ 4 労働保険の新年度のパンフレット等を公表／厚労省

厚生労働省は、4月1日に令和8年度の労働保険の年度更新用パンフレット「令和8年度年度更新申告書の書き方」を、4月8日に令和8年度の雇用関係助成金パンフレット「令和8年度雇用・労働分野の助成金のご案内（簡略版）」を公表しました。

<詳しくは>

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/roudoukijun/hoken/gyousei/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/hoken/gyousei/index.html)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/000763045.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/000763045.html)

#### ■ 5 在留資格「技・人・国」に日本語の要件／入管庁

出入国在留管理庁は、4月15日から、「技・人・国」の申請で、申請人の所属機関がカテゴリー3又は4に該当する場合は、①所属機関の代表者に関する資料、②対人業務に従事する場合にはCEFR・B2相当の日本語能力を有することを証する資料の提出を求めることをホームページで公表しました。なお、②について、N2以上取得している場合、20年以上本邦に在留している場合、本邦の大学等を終了している場合等はCEFR・B2相当の日本語能力を有するものとみなすとしています。

<詳しくは>

<https://www.moj.go.jp/isa/applications/status/gijinkoku.html>

#### ■ 6 若者の仕事上の相談、先輩・上司よりもAIが良いが3割／民間調査

(株)マイナビは、現在アルバイトをしている10～70代の男女、9,000人を対象に実施した、「アルバイト就業者の仕事におけるAI利用の調査レポート」の結果を発表しました。これによりますと、アルバイト就業者でAIに仕事に関する相談をすると回答したのは、

全体では 18.5%、10 代では 46.2%に上りました。また、相談事を解決したいとき、先輩・上司と AI のどちらに相談する方が良いと思うか聞いたところ、全体では、AI が 17.6%vs 先輩・上司が 41.8%であったのに対し、10 代は AI が 33.5%vs 先輩・上司が 40.6%となりました。

<詳しくは>

[https://www.mynavi.jp/news/2026/04/post\\_52922.html](https://www.mynavi.jp/news/2026/04/post_52922.html)

☆-----☆

### ◆◆ 気になる統計の動き

このコーナーでは、「行政の動き」「統計の動き」「労務管理」「研究・報告」等のテーマの中から、適宜取り上げて紹介しています。本号では、「統計の動き」として、令和 6 年度（2024 年度）の職業紹介事業の事業報告について見ていきます。

## ■ 職業紹介事業の事業報告の集計結果公表

厚生労働省は、3 月 31 日、令和 6 年度（2024 年度）における職業紹介事業者から提出された事業報告の集計結果速報を公表しました。民営職業紹介事業所（有料・無料）についての主な結果は次のとおりです。なお、以下において、「常用」とは、4 か月以上の期間を定めて雇用されるもの又は期間の定めなく雇用されるものをいいます。

〔概要〕

### 1. 新規求職申込件数（※）：約 5,545 万件（対前年度比 42.8%増）

（1）有料職業紹介事業：55,250,115 件（同 43.1%増）

（2）無料職業紹介事業：198,961 件（同 6.2%減）

※常用求人以外の臨時日雇求人を希望する者を含む

### 2. 求人数

（1）求人数（常用求人）：約 1,789 万人（対前年度比 38.0%増）

—①有料職業紹介事業：16,810,164 人（同 41.8%増）

—②無料職業紹介事業：1,076,716 人（同 2.6%減）

（2）求人数（臨時日雇求人延数）：約 9,302 万人日（同 26.1%増）

—①有料職業紹介事業：91,140,976 人日（同 27.6%増）

—②無料職業紹介事業：1,878,270 人日（同 18.7%減）

### 3. 就職件数

(1) 就職件数(常用就職)：約 92 万件(対前年度比 4.8%増)

—①有料職業紹介事業：888,993 件(同 5.3%増)

—②無料職業紹介事業：31,242 件(同 7.4%減)

(2) 就職件数(臨時日雇就職延数)：約 3,645 万人日(同 30.8%増)

—①有料職業紹介事業：36,217,511 人日(同 30.9%増)

—②無料職業紹介事業：228,793 人日(同 16.5%増)

### 4. 手数料収入：約 9,835 億円(対前年度比 17.6%増)

—うち 常用就職に係る手数料：約 9,136 億円(同 16.8%増)

—うち 常用就職 1 件あたりの手数料：約 103 万円(同 10.9%増)

### 5. 国外にわたる職業紹介状況(上記 1～3 の外数)

(1) 新規求職申込件数：81,344 件(対前年度比 22.7%増)

—・有料職業紹介事業：80,464 件(同 22.2%増)

—・無料職業紹介事業：880 件(同 96.0%増)

(2) 求人数：41,665 人(同 31.5%増)

—・有料職業紹介事業：40,901 人(同 30.7%増)

—・無料職業紹介事業：764 人(同 92.4%増)

(3) 就職件数：25,796 件(同 42.3%増)

—・有料職業紹介事業：25,397 件(同 42.5%増)

—・無料職業紹介事業：399 件(同 30.0%増)

<詳しくは>

<https://www.mhlw.go.jp/content/11600000/001683019.pdf>

☆—————☆

#### ◆◆ 《「厚生労働省人事労務マガジン」ダイジェスト》

ここでは、月 2 回程度発行される厚生労働省発行「人事労務マガジン」の最新号について、職業紹介事業者の法令等改正に関係ありそうなものを取り上げて紹介します。

■2026 年 4 月 1 日発行 人事労務マガジン／定例第 186 号 ■

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_71767.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_71767.html)

※ 関係法令の制定や改正に関する情報掲載はございません。

・・・・・・・・ 民紹協からのお知らせ ・・・・・・・・

◆職業紹介責任者講習◆

1. 職業紹介責任者講習

職業紹介責任者の方はもとより、職業紹介責任者が行う従事者に対する教育として事業報告書に記載が可能です。是非当協会の講習を教育の機会としてご活用ください。

【集合型（リアル開催）】

- ◇北海道：5/8(金)
- ◇東京：4/27（月）、5/18（月）、5/27（水）、6/4（木）、6/15（月）、7/6（月）
- ◇石川：5/13（水）
- ◇愛知：6/26（金）
- ◇大阪：5/21（木）、6/24（水）、7/24（金）
- ◇広島：6/12（金）
- ◇福岡：4/24（金）、7/3（金）、

【オンライン】

5/11（月）、5/15（金）、5/20（水）、5/25（月）、5/29（金）、6/2（火）、6/6（土）、6/10（水）、6/17（水）、6/23（火）、6/29（月）、7/1（水）、7/8（水）、7/10（金）、7/15（水）

2. 職業紹介事業実践セミナー（オンライン開催）

※従事者教育としてご利用ください

職業紹介事業者及び従事者の方々を対象に、実践的な知識及びスキル等能力向上を図ることを目的として、オンライン（Zoom）で開催しています。「基本編」と「応用編」がありますので、経験等に合ったものをお選びいただくことができます。もちろん従事者教育として事業報告書へ記載可能です。疑問を直接相談できる質疑応答の時間もご用意しております。知識をアップデートし、新たな一歩を踏み出す機会としてぜひご参加ください。

【基本編】

令和8年5月27日（水）14：00～17：00 Zoom

